

生徒指導だより

第2号

青森県立青森第二養護学校

令和4年9月30日発行

ふしんしゃたいおうくんれん 不審者対応訓練



9月20日（火）、不審者対応訓練が行われました。今回は、9月20日（火）～29日（木）を不審者対応訓練週間とし、いつ不審者が侵入しても対応できるように緊張感をもった訓練を行いました。更に、児童生徒が在学中に不審者が侵入してしまった時、どのように行動すればよいのかを児童生徒とともに職員も一緒に考え、訓練しました。児童生徒は放送を聞き、授業者（または担任）の指示に従って落ち着いて行動することができました。

火事や地震と同様に不審者も予告なしにやってくるかもしれません。突然の事態にも落ち着いて対応できるようにしておくことは大切です。



あいさつうんどう 挨拶運動

8月29日（月）～9月2日（金）の5日間、登校時に児童生徒玄関前で生徒会役員と中学部生活委員会が挨拶運動を行いました。新型コロナウイルス感染症予防のため、大きな声で挨拶はできませんでしたが、胸に「おはようございます。」の札を貼りながら、笑顔で児童生徒たちを出迎えていました。



生徒会と中学部生活委員会のみなさんです。



丁寧に挨拶を返しています。

おはようございます。



こうとうぶ とうげ こうしどう 高等部 登下校指導

生徒指導部では、年3回登下校指導を行っています。第2回目は、8月24日(水)～26日(金)の3日間行われました。主にバス停までの交通ルールやバス停での待ち方、車内でのマナーについて確認・指導をしました。どの生徒もルールを守って登下校することができていました。



こ えすおーえす う と 子どものSOSを受け止めよう



こ はっ えすおーえす 子どもの発するSOSのサイン

言葉だけでは限らず、様々な行動でサインを示します。学年が進むと、思春期の特性も加わって、悩みを自ら大人に話すことは少なくなります。解決できない悩みは、自分でもコントロールすることが難しい行動や身体症状となって現れます。



こ へんか き れい 子どもの変化に気づくためのサイン例

じゅぎょうちゅう ていしゅつぶつ 授業中や提出物

- ・集中力がなくぼんやりしている
- ・積極的に授業に参加しなくなる
- ・書字が雑になる
- ・忘れ物や紛失物が多くなる
- ・ケアレスミスが増える
- ・宿題を忘れたり、提出物が遅れる
- ・欠席、遅刻、早退が増える
- ・登校しぶりがある
- ・等

にんげんかんけい たいど 人間関係や態度

- ・イライラして攻撃的になる
- ・視線をそらしたり会話をしなくなる
- ・落ち着きがなくなる
- ・多弁になる
- ・教員や友人を避ける
- ・口数が減る
- ・1人であることが増える
- ・対人関係のトラブルが増える
- ・気分の浮き沈みがある
- ・保健室で過ごすことが多くなる
- ・等

※学校と家庭で連携して、子どもたちを見守っていきたいと思います。気になることがありましたら小さなことでも学校にご相談ください。

